

## 仮想アース Crystal E の導入(13)(HP 収載)

－中間総括－

### 1. 始めに

前報(12)までの仮想アースに関する検討経過を総括します。

### 2. 効果を認めた対象と音源

効果を認めた対象としてアナログシステムでは次のものがありました。

LINN LP12→ZANDEN Model 120(内蔵トランス)

TohrensTD124→ZANDEN Model 120(内蔵トランス)

Garrad401→47研4718

Garrad401→Stage1030→Marantzタイププリ

Garrad401→Stage1030→Brooklyn DAC+(MC入力)

DACプリでは、アース端子のあるBrooklyn DAC+の次のような入力で効果がありました。

Brooklyn DAC+(USB入力)

Brooklyn DAC+(SDIF入力)

Brooklyn DAC+(Line入力)

Brooklyn DAC+(MC入力)

CDプレイヤーでは、アース端子のあるもので効果がありました。

EMT981

スピーカーでは、はっきりとした効果は下記で認められました。

TANNOY Autograph MINI

上記におけるテスト音源は次のようなものでした。

アナログ再生

CD再生

ストリーミング再生 (BPODCH)

ファイル音源再生 (fidata収納ハイレゾ音源)

### 3. 総合的な感想と特筆すべき知見

総合的な感想としては、広範囲の機器への適用で効果があり、各種音源で効果が認められました。

また、これまでの種々の対策を乱すことなく馴染んでいます。

- ・アナログ再生におけるTACU-1やダンパーフレークなど

- ・デジタル再生におけるUSBアキュライザー、デジタルアキュライザー、USBダンパーなど
- ・電源関係のMagnetic Wave GuideやiPurifier ACなど

自作に関しては、素材、製法、アースケーブルなどの選択次第で常用に耐えるものが可能という感触を得ました。

特筆すべき事項としては下記があります。

- ・スピーカー入力端子で効果あり（光城精工推奨方法）
- ・RCA入出力端子への接続効果あり（光城精工専用ケーブル使用）
- ・専用アースケーブルの効果（光城精工Clone2使用）
- ・バランス接続再生システムでの効果（EMT981のCD再生）
- ・自作仮想アースでの異種金属混在の効果（エントレック製品の模倣）
- ・タンデム接続（Crystal Eの光城精工推奨）または並列接続（自作品）の増強効果

#### 4. 今後の課題

次のような仮想アース未適用の箇所への拡大が考えられます。

RCA入出力端子（光城精工専用ケーブル使用）

スピーカー入力端子（TANNOY Autograph MINI以外）

アンプのスピーカーケーブル出力端子

今後さらにオーディオ誌での評価が高いエントレック製品の導入にも興味があります。自作仮想アースについては、素材、製法、アースケーブルの選定などの検討課題があります。

以上